

## 議事概要

### 1 会議の名称

令和7年度第3回長久手市社会教育委員会

### 2 開催の日時

令和8年3月26日（木曜日）午前10時00分から正午まで

### 3 開催場所

長久手市役所 会議室棟 H会議室

### 4 出席者（敬称略）

委員 今井 美紀、丸山 倫子、田端 香代子、伊東 修実、上原 直人、白濱 玲菜、野口桃江（名簿掲載順）

事務局 暮らし文化部長、暮らし文化部次長兼文化の家館長、生涯学習課長兼公民館長、同課事業係長、同課施設係長、同課課長補佐（文化財担当）、同課文化財係長、同課課長補佐兼スポーツ係長、同課事業係主任、みどりの推進課平成こども塾課長補佐

### 5 欠席者（敬称略）

委員 宮下 志保、村田 恵子

### 6 会議の公開・非公開

公開

### 7 傍聴者

なし

### 8 議題

#### (1) 報告事項

令和7年度の事業進捗（2月末まで）について

#### (2) 協議事項

令和8年度の事業方針・計画について

令和8年度ながくて・学び・アイ講座一覧について

#### (3) その他

生涯学習プランについて

### 9 問合せ先

長久手市役所 暮らし文化部 生涯学習課

電話 0561-61-3411

## 議 事 録

あいさつ 委員長

### <議題1 令和7年度の事業進捗（2月末まで）について>

#### 事務局 ア 平成子ども塾について説明（資料1）

委員 子ども塾の体験学習の参加した人数など大幅に下がった原因は何か。

事務局 主に学校連携にかかる事業でクラス数が変動してすることで前年度より増減が出る。一般の体験プログラムは例年どおり盛況である。

#### 事務局 イ 生涯学習課（ア）事業係・施設係について説明（資料2）

委員 今後にかかるインフラ老朽化への対応や社会保障費への投資が多く、事業費が減っていくなかで、3月に実施した文化の家の市民座談会を開催していたが、そういった対話が大事だと思った。

委員 学び・アイ講座の育成サークルが今年度は0である現状について、今年度から1回限りの単発講座に変わった影響であることは理解している。単発で講師のハードルが下がった一方で、単発講座のままだと育成に繋がらないので、サークル形成にどう繋げていくか、今後の課題と考える。

委員 文化の家の市民座談会に参加させてもらった。子どもに向けた事業や文化の家の質を守って欲しいという意見が多かった。また、参加者の主体性も意見から垣間見れた。

前回の委員会のような、大きな方針の変換については、政策決定される前に、社会教育委員会に事前に示して欲しいことを要望する。

委員 二十歳の集いについて、式典そのものは良い雰囲気であった。昨年からモリコロパークで市内3中学校合同開催となり、配席や式典後の実行委員会企画は3校ごとの形になっていたが、高校や大学になって長久手に引っ越してきた人の対応はどうなっていたか。記念撮影も校区ごとで撮影すると疎外感を感じたのでは？市全体の式典としては、校区ごとに区切るべきではないのではないか。

事務局 校区外の人に対して明確な分け方をしていないが、委員会企画・座席の座る場所などは今後の課題であると認識している。

委員 私は各中学校ごとで文化の家で実施していた二十歳の集いで実行委員をやっていた。その時は知らない子はあまりいなかった体感である。同級生と会う機会を尊重したいが、疎外感を感じないようにするもの大事だと思う。全体としてのやり方を変えていくのも検討した方が良くいかと思う。

事務局 企画自体はその年に集まった実行委員が1回限りで決めていく。先輩から過去の話も聞いていると思うが、彼らが中心で考えて企画を行っていく。その中で、こうした課題を事務局として実行委員会全体の方針としてコントロールする必要があると考える。

**事務局 イ 生涯学習課（イ）文化財係 について説明（資料3）**

特になし。

**事務局 イ 生涯学習課（ウ）スポーツ係 について説明（資料4）**

**委員** ロゲイニングとはなにか。

**事務局** ロゲイニングは山の中でチェックポイントを設けて回るイベント。市が洞小学校の校区体育委員を始めとした地域の皆さんで、長湫南部公園の裏（猪高緑地）でお試して開始したイベント。

**<議題2 令和8年度の事業方針・計画について>**

**事務局 ア 平成こども塾について説明（資料5）**

**事務局** 補足事項として、令和8年度は、アジパラの影響でバスの手配などが厳しく、例年9月開催のスケジュールを3月に動かしたタイトな事業計画となっている。

**事務局 イ 生涯学習課（ア）事業係について説明（資料6）**

特になし。

**事務局 イ 生涯学習課（イ）文化財係 について説明（資料7）**

**委員** 古戦場公園の外構工事はいつまでか。

**事務局** 古戦場公園再整備にかかる東側の外構は3月末での工事完了を予定している。

**事務局 イ 生涯学習課（ウ）スポーツ係 について説明（資料8）**

**委員** 4月から開始される杵ヶ池体育館のスマートキーを用いた運営はどのような形で開始されるのか。

**事務局** ダイヤルロックの箱の中にカギが入っている形。トラブル時は指定管理者と即時対応できる体制にしていきたい。

**委員** 杵ヶ池体育館のエアコン改修工事後の運営方法について、これまでのスポットクーラーの運用は時期で限られておおり、時期外に暑い日などは使えない運用で困っていた。

**事務局** 不快指数などで随時対応にしたいと考えている。体育館はクーラーは循環型（オンオフが簡単にできるものではない）なのでエアコンは運転したままの状態になると想定している。柔剣道場とトレーニングルームは普通のクーラーとなる予定。

**委員** 杵ヶ池体育館の改修工事では耐震対応をするのか。

**事務局** 耐震は必要ないという判断。主に修繕がメインの改修工事なる。

**委員** 新体育館建設の話は無くなったのか。

**事務局** 新庁舎の建設と合わせて建てるという前提だった。新庁舎の建設の計画が進んでいないので、それを見込んで当面は杵ヶ池体育館を使用すると考えた今回の改修計画である。

議題2は承認事項であり、全員挙手のため、議題承認とする。

### <議題3 令和8年度ながくて・学び・アイ講座一覧について>

**事務局** 講座選考は社会教育委員の皆さんに選考委員となっていただいた。選考委員から意見があった部分を一覧表にも反映させているが、改めて説明する。

講座内容が被ってしまう募集があったので、講師と調整し同じジャンルであっても趣旨を変えてもらえるよう交渉する。

教材費の中で楽器購入があったので、一回限りの講座であるので購入必須ではない形で講師と調整する。

講師が用意する備品を教材費として払う形となっていた。最終的に講師の手元に戻るものを教材費には含めないように指示していく。

**委員** 講座に講師が15名立候補したので、無事開講できるように講師はチラシ作り、市には広報を頑張ってもらいたい。

**事務局** 今年も講師向けのチラシ作り講座を開催する。

議題3は承認事項であり、全員挙手のため、議題承認とする。

### <生涯学習プランについて>

**委員** プラン策定委員としても携わったが、委員内でもかなり議論して良いプランができた。

## (3) その他

事務局より事務連絡